

けせん絆

TAKE FREE

ご自由にお持ちください

優しさと信頼のある医療の実現

薬剤科のスタッフ



目次

新年のごあいさつ
PNSについて
知ってますか？病気とお薬
新任医師の紹介
チーム医療 NST
地域連携室だより
リハビリってなあに？
TOPICS

新年のごあいさつ



院長 伊藤 達朗

皆さん、明けましておめでとうございます。旧年中は当院の運営にあたり多大なご協力を賜り、誠にありがとうございます。

当院は一月下旬に日本医療機能評価機構による病院機能評価受審が控えており、慌ただしさの中で新年を迎えました。今年は当院にとりまして、地域医療構想や地域包括ケアシステム構築に向けで病院の構造面の改革だけではなく、機能の改革や充実に向けた活動を積極的に行わなければならない重要な年です。

そこで、新年早々ではありますが地域医療構想や地域包括ケアシステムに関わる大切なお話をいたします。国は2025年までに入院病床を4つの機能（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）に分け、それぞれ推計された病床数を医療圏ごとに調整することを求め、さらに**かかりつけ医**の利用推進を国民に求めています。これに対し当院は、気仙医療圏の高度急性期、急性期のすべてと回復期の一部の機能を担う予定です。また、**かかりつけ医**の持たない外来患者さんには**かかりつけ医**を持っていたかこうと思っています。

当院のような基幹病院の本来の仕事は入院治療と高度な検査が主体となります。しかしながら、現状は内科医師（消化器、循環器、呼吸器、血液、神経）が特に不足しているために本来の仕事が十分にできない状態です。さらに、この状態が続くと医師の離職をまねく恐れがあります。そこで、国の方針を鑑み、また、本来の仕事をより充実させるために、神経内科、呼吸器科、泌尿器科に引き続き内科・消化器科、循環器科でも、4月より外来新患の診察は紹介いただいた患者さんだけに制限し、再来患者さんも当院の継続的な治療や検査の必要な患者さん以外は地域病院や開業医の先生に出来るだけ診ていただくことにしたいと思います。ただし、当院の外来に通院していないとの理由で、入院が必要な時に当院に入院できないことはありません。

当院は医師招聘活動や医療の質の向上により一層努力したいと思いますので、皆さんには当院の現状と機能を十分ご理解いただき、ご協力をお願いいたします。今年も引き続き、職員は一丸となり優しさと信頼のある医療の実現に向け、邁進したしたいと思います。

平成28年 1月 4日

かかりつけ医とは、「なんでも相談出来る上、最新の医療情報を熟知して、必要な時には専門医、専門医療機関を紹介でき、身近で頼りになる地域医療、保健、福祉を担う総合的な能力を有する医師」とであると日本医師会で定義しております。

PNS (パートナーシップ・ナーシング・システム) について

大船渡病院 看護科

当院では平成27年4月より看護提供システムとしてPNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）を導入しています。皆様にとって、なじみのない言葉かもしれません。

今回は、PNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）について看護科より解説をいただきます。

● PNS（パートナーシップ・ナーシング・システム）とは？

看護師が安全で質の高い看護を提供することを目的とし、2人の看護師がよきパートナーとして「対等と平等」な立場でお互いの特性を生かし、相互に補完し協力し合う看護提供方式のことです。

● PNSの目的は？

- 1) 安全で信頼される看護の提供
- 2) 患者満足度の向上
- 3) 看護の質の向上
- 4) 人材育成
- 5) 働きやすい職場環境づくり



● PNSの方法は？

1人の患者さんに看護師2人が担当になり看護ケアを行います。

毎日の看護ケアをはじめ、委員会活動、病棟内の係の仕事に至るまで、1年を通じて活動し、その成果と責任を看護師同士で共有します。

● PNSの利点は？

2人で担当することにより…

- ・ 必要時、すぐに患者さんの対応ができます
- ・ 点滴や薬の確認をしっかりと行うことができます
- ・ 移動の介助など、安全に行うことができます

PNSを導入したことで、さらに安心して入院生活が送られるように援助していきます。

○過敏性腸症候群ってどんな病気？

慢性的に下痢や便秘、腹痛を繰り返す病気を過敏性腸症候群といいます。大腸がんや潰瘍性大腸炎などと異なり、視覚的に異常の確認ができないのが特徴です。また、単純な下痢や便秘と大きく違うのは、原因がストレスであること・腹部症状を伴うことです。現代のストレス社会の中で急増している病気のひとつです。

○治療

食事療法・運動療法といったライフスタイルの改善から始めます。それでも十分な効果が得られない場合は薬物療法を開始します。

○どんな薬を使うの？

症状に合わせて、以下の薬等を使って治療を行います。薬を飲み始めたとしても症状が必ず良くなるという訳ではありません。規則正しい食生活・バランスのよい食事を意識したり、軽い運動を生活に取り入れるなど、ライフスタイルの改善が重要となります。

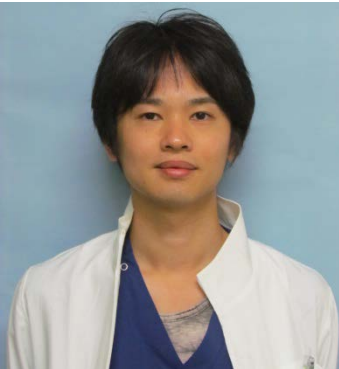
分 類	主な薬と作用
過敏性腸症候群治療薬	高分子重合体：便に含まれる水分量を改善して、便を丁度よい硬さに保ってくれます。 消化管運動調節薬：消化管の動きを活発にしたり、抑えたり、正常にしてくれます。
腹痛に対する薬	抗コリン薬：腸の異常な運動を抑え、腹痛を和らげてくれます。
下痢に対する薬	止瀉薬：腸の動きを抑え、腸管からの水分吸収を増やし下痢を改善します。
便秘に対する薬	下剤：腸の動きを活発にしたり、便を柔らかくしたり、便を出しやすくします。
その他	抗うつ薬、抗不安薬、整腸剤などを使用することもあります。

薬は正しく使わなければ十分な効果を得られないことがあります。
薬の飲みかたなどわからないことがあれば薬剤師に相談してください。



新任医師の紹介

平成27年10月より新たに着任した医師です。よろしくお願いします。



泌尿器科医師
五十嵐 大樹



産婦人科医師
黒川 千絵

チーム医療 NST～栄養サポートチーム～

大船渡病院 NST委員会

NSTとは

NST（nutrition support team）とは、多職種が協力して、安全で有効な栄養管理を行うための医療チームです。

大船渡病院では医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、臨床検査技師、言語聴覚士、医事経営課職員がチームメンバーとして活動しております。それぞれの専門的知識・技術を活かしながら、中野副院長兼副救命救急センター長を中心に栄養サポートを行っております。さらに、緩和ケアチームや褥瘡チームなど他チームとの連携も行っております。

【主な活動】

●NST回診

毎週木曜日にNST回診を行っております。回診カンファレンスを行い、患者さんの情報を共有し、問題点について話し合います。

また、気仙歯科医師会の協力のもと義歯調整、誤嚥性肺炎予防の口腔ケア、化学療法や放射線療法による口内炎など口腔内のチェックとアドバイスをいただいております。

第1.3.5木曜日・・・低栄養改善を目的としたNST回診

第2.4木曜日・・・気仙歯科医師会が同行したNST歯科回診

●「NST通信」の発行

NST活動や栄養療法、新しい知識などに関する情報提供、勉強会の通知のための院内において「NST通信」を発行しています。

●NST勉強会

栄養療法における基本的な知識や新しい知識を共有し、病院及び地域全体のレベルアップのためにNST勉強会の企画・開催しております。NST活動における教育活動です。



NST歯科回診（聞き取り調査）



NST歯科回診（口腔内診査）



患者さんの栄養状態を判定し、最もふさわしい栄養管理法を提言することで、患者の治療、回復、退院、社会復帰のお手伝いをさせていただきます。よろしくお願いいたします。

地域医療連携だより

◎セカンドオピニオンについて

みなさん、セカンドオピニオンについてご存知ですか？
新聞やテレビ番組などで耳にしたことがある方も多くいらっしゃると思います。
今回は、そのセカンドオピニオンについてご紹介します。

○セカンドオピニオンとは…

- ・患者さんが納得のいく治療法を選択できるよう、現在治療を受けている主治医とは別の医師に意見を求めることです。
- ・主治医を変えたり、治療を受けたりすることではありません。あくまでも、他の医師の意見を聞き、病気の理解や治療方法の選択に役立てるためのものです。

○セカンドオピニオンを受けるには…

- ・セカンドオピニオンを受ける場合には、診療情報提供書（紹介状）や検査データなどが必要となります。主治医にセカンドオピニオンを受けたいと考えていることを伝えることが大切です。
 - ・また、基本的に公的医療保険が適用されず、全額自己負担となっています。病院により、費用が異なっているため注意が必要です。
- 詳しくは当院連携室へお問い合わせください。

～ 患者相談室では、患者さんやご家族からのご相談に応じています～

- ・退院後の生活や在宅療養について
- ・転院について
- ・医療費などの経済的な問題について
- ・福祉サービスや社会保障制度の情報と利用について（身体障害者手帳、障害年金、特定疾患、傷病手当、高額療養費など）
- ・セカンドオピニオンについて
- ・その他、診療内容についての不安・疑問、当院へのご提言・ご意見など

相談内容についての秘密は厳守いたします。お一人で悩まず、お気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】
平日 8:30～17:15
TEL: 0192-26-1111 (代)
FAX: 0192-27-7170 (直)
医療ソーシャルワーカー：遠藤・阿部・佐藤

リハビリってなあに？

リハビリの職種



患者さんが希望するその人らしい生活が送れるように、こころとからだの基本的な機能改善を援助するリハビリ・・・

当院のリハビリテーション科には3職種のスタッフがいることをご存じですか？一言で『リハビリ』と言っても、いろいろな関わり方があるんです。

理学療法士(PT)

起きる、座る、立つ、歩くなどの基本的な動作の獲得を目指して、具体的な動作練習を中心に行います。

言語聴覚士(ST)

コミュニケーションや食べることに障害のある方々に対して、言語・聴覚・摂食・嚥下機能の訓練を行います。

作業療法士(OT)

自分で食べる、トイレを使うなど、その人が必要とする生活行為の獲得を目指して、日常生活動作の練習を中心に行います。

精神科作業療法(OT)

精神疾患を持つ方に対して行われ、生活上の様々な困難や社会的な困りごとを軽減し、その人らしい生活が送れるように支援します

それぞれの職種が、専門性を持って患者さんの治療を行います。

具体的な運動方法、介助の仕方、コミュニケーション方法など、素朴な疑問点はお気軽にご相談ください！！



大船渡病院 リハビリテーション科

TOPICS

ホスピス緩和ケア週間・ピンクリボン月間のイベントを開催しました

10月5～9日にホスピス緩和ケア週間及びピンクリボン月間にちなみまして、イベントを開催しました。緩和ケアに関して理解や知識を広めるため医師・看護師・薬剤師・医療ソーシャルワーカーが、患者さんたちに緩和ケアについて、分かりやすく説明していました。

また、ピンクリボン月間は乳がんの早期発見・早期診断・早期治療の大切を伝える月間です。乳がんの診断模型を展示し、実際に乳がんがどのような感触か体験できるコーナーを設けたり、乳がんの認定看護師から早期発見のために乳がん検診の大切さなどを患者さんたち伝えていました。



栄養の日のイベントを開催しました

11月1日は『栄養の日』となっており、本日『栄養の日』のイベントを開催しました。

岩手県は塩分摂取が全国第1位となっています。それにちなみまして、よく食する料理にはどれくらい塩分が含まれているかクイズ方式で学べたり、普段の食生活について、管理栄養士と調理師がアドバイスしたりと大盛況でした。



ちょっと小噺

今年は申年ですが、その「申（シン）」という字は、昔、農業の暦に使われた干支の十二支の9番目の文字で、「草木が十分伸びきった時期で実が成熟して香りと味が備わり、固く殻に覆われていく時期」のことです。また、「申」は稲妻を表した象形文字から来ており、雷の原字であり、「のびる」や「もうす」という意味でつかわれるようになったそうです。



<○は診療日、△は特殊外来(完全予約制)>

階	No.	診療科	時間帯	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	受付終了	特殊外来・その他
1階	受付1	循環器科	午前	○	○ △心臓外科外来 (第1、第3、第5)	○	○ △ペースメーカー外来 (第2、第4)	○	11時00分	●再来は予約制です。 ●ペースメーカー外来⇒第2・4木曜日 ●心臓外科外来⇒第1・3・5火曜日
		神経内科	午前	---	○	---	○	○※1	11時00分	●紹介患者及び予約診療 ※1 第1・3・5 金曜日 医師2人体制
		血液内科	午前	○	○	○	○	---	11時00分	
	受付2	内科 消化器科	午前	○	○ △糖尿病外来 (第1、第3)	○ ○(糖尿病外来)	○	○	11時00分	●糖尿病外来⇒第1・3火曜日、毎週水曜日
		外科 (麻酔科)	午前	○	○	○	○	○ △血管外来 (第2、第4)	11時00分	●乳腺外来 第2・4火曜日 午後 ●血管外来 第2・4金曜日 10:30より診療 ●ストーマ外来 第3金曜日 午後 ●麻酔科は医師不在のため休診中です。
			午後	---	△乳腺外来 (第2、第4)	---	---	△ストーマ外来 (第3のみ)	---	
		緩和医療科	午前	---	○	○	---	---	11時00分	●診察は外科外来で行います。
	受付3	小児科	午前	○	○	○ △心臓外来	○ △消化器内科外来	○	11時00分	●心臓外来 火曜日 午後 第3水曜日 午前 第2金曜日 午後 ●腎臓外来 第4木曜日 午後 ●内分泌外来 第3木曜日 午後 ●消化器内科外来 第1木曜日 午前 ●小児外科 第2金曜日 午後 ●血液外来 偶数月第3金曜日 午後
			午後	予防接種 (要予約) 乳児健診 (要予約)	△心臓外来	△慢性疾患 △アレルギー外来	乳児検診 (要予約) △心臓外来 △腎臓外来 △内分泌外来	予防接種 (要予約) △心臓外来 △小児外科 △血液外来 △アレルギー外来	金曜日の予防接種 は第1・3・4・5週の み実施します。	
		整形外科	午前	○※2	---	○	○	○※2	11時00分	※2 月曜日・金曜日は初診・再診受付10:30まで
		呼吸器科	午前	○※3	○	○	○	○	11時00分	※3 ●当院医師による診察日 ・呼吸器科 月曜日、火曜日、木曜日の午前 ●応援医師による診察日 ・呼吸器科 岩手医科大学医師 水曜日、金曜日 ・呼吸器外科 岩手医科大学医師 毎週火曜日午前 県立中央病院医師 第3または第4水曜日午後 ・呼吸器内科 県立中央病院医師 第2木曜日午後
			午後	---	---	△呼吸器外科	△呼吸器内科	---	---	
	受付4	脳神経外科	午前	○	○	○	○	○	11時00分	
		泌尿器科	午前	○※4	○※4	○	○※4	○※4	11時00分	※4 新患は11時30分から診察(水曜日以外) ・新患は紹介状が必要 ・再来は予約が必要
		放射線科	午前	---	---	○	---	---	11時30分	●火曜日 予約新患 ●水曜日 予約再来
			午後	---	○	---	---	---	---	
2階	受付5	産婦人科	午前	○	○	○	○	○	11時00分	●母親学級⇒金曜<月2回> 参加自由、無料です。
			午後	△すくすく 助産外来	△助産外来	△すこやか 助産外来	△助産外来	母親学級 △すくすく 助産外来	---	
		耳鼻咽喉科	午前	○	---	---	△※5 (第1、第3、第5)	---	11時30分	※5 月曜日は毎週診察 木曜日は第1、第3、第5木曜日のみの診察
		形成外科	午前	---	---	○	○	---	11時00分	
	受付6	精神科	午前	○	○	○	---	○	11時30分	●デイケア 火曜日 午前 水曜日 “ 金曜日 “
			午後	---	△ストレス外来	---	---	---	---	
		眼科	午前	---	○	○	○※6	○	10時30分	※6 毎週木曜日午前と金曜日午後は完全予約制 ●火曜日、木曜日の午後診察は14時開始 ●平成27年10月1日より診療体制が 変更となっておりますので、ご注意願います。
			午後	---	○	○	---	○※6	13時～15時	
		皮膚科	午前	○	○	---	---	○	11時00分	
階	No.	診療科	時間帯	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	受付終了	特殊外来・その他
		内科系新患日		循環器科	内科	循環器科	内科	循環器科		

【備考】①他病院へ診療応援、学会等で担当医師が不在になる場合や診療日が変わる場合があります。
②薬の患者さんにつきましては、診察のうえお出ししますのでご協力願います。
③診察待ち時間解消のため診療予約制を導入しておりますのでご利用ください。
④救急患者さんは、上記に関わらず随時、受付、診療いたしております。

当院の状況 | 診療活動報告

※数値は平成27年4月～10月の平均値による

○本院の状況

平均入院患者数 299人/日
平均外来患者数 718人/日
月末病床利用率 76.9%
平均在院日数 17.8日

○救急センターの状況

平均入院患者数 8.3人/日
月末病床利用率 41.3%
平均在院日数 2.3日

○救急外来の状況

救急患者数 1,121人/月
救急搬送車等受入数 218人/月



IWATE PREFECTURAL OFUNATO HOSPITAL

岩手県立大船渡病院

〒022-8512 岩手県大船渡市大船渡町字山馬越10-1
TEL.0192-26-1111 FAX.0192-27-9285
URL : oofunato-hp.com Email : EA1002@iwate.jp
編集・発行 岩手県立大船渡病院広報委員会